

第4次安倍晋三改造内閣の改憲右翼
団体系議連加盟状況 (「赤旗」編集部調べ)

	神政連	日本会議
安倍晋三首相	●	●
麻生太郎副総理兼財務相	●	●
石田真敏総務相(初)	●	●
山下貴司法相(初)	●	●
河野太郎外相	●	●
柴山昌彦文部科学相(初)	●	●
根本匠厚生労働相(再)	●※	●
吉川貴盛農林水産相(初)	●	●
世耕弘成経済産業相	●	●
原田義昭環境相(初)	●	●
岩屋毅防衛相(初)	●	●
菅義偉官房長官	●	●
渡辺博道復興相(初)	●	●
山本順三国家公安委員長(初)	●	●
宮腰光寛沖縄北方担当相(初)	●	●
平井卓也科学技術担当相(初)	●	●
茂木敏充経済再生担当相	●	●
片山さつき地方創生担当相(初)	●	●
桜田義孝五輪担当相(初)	●	●

- ・「神政連」は「神道政治連盟国会議員懇談会」の略。
- ・「日本会議」は「日本会議国会議員懇談会」の略。
- ・公明党所属の石井啓一国土交通相を除く。
- ・「(初)」は初入閣。「(再)」は再入閣。
- ・「神政連」議連加盟議員のうち、「※」は最新の名簿に記載されていないが、過去の名簿で確認された加盟歴。
- ・「日本会議」議連は、これまでの名簿で確認された加盟歴。

戦前の教育勅語「今も使える」

敵基地攻撃能力の保有を主張

発足したばかりの第4次安倍改造内閣と自民党執行部の閣僚や役員から早くも重大発言が相次いで飛び出しました。初入閣した柴山昌彦文部科学相は、教育勅語を現代的にアレンジして教え

ることも「検討に値する」と発言。自民党総裁特別補佐に就任した稲田朋美元防衛相は、自衛隊の敵基地攻撃能力の保有を主張しました。

柴山氏は教育勅語について「道徳教育に使うことができる文面が十分ある」という意味では普遍性を持っている」と述べました(2日、記者会見)。戦前の道徳教育「終身」では、「勅語」にもとつき、天皇のために命を捧げよと教育。戦後、排除・失効された「勅語」を「使うことができる」と現職・文科相が述べたのは重大です。

稲田氏は「北朝鮮は実は非核化の意思はないんじゃないか」と述べ、「ミサイル防衛で1発目のミサイルを撃ち落とす、2発目(が撃たれる)までに敵基地を反撃する能力を持っていない状況でいいのか(2日、東京都内のシンポジウム)と主張したと報じられました。朝鮮半島の平和の激動の流れに逆行する発言です。



柴山昌彦文科相



稲田朋美元防衛相

時代錯誤

平和に逆行



靖国神社

改造内閣——安倍首相と自民党閣僚の計19人全員が、「靖国」派改憲右翼団体と連携する「神道政治連盟国会議員懇談会」と「日本会議国会議員懇談会」の二つの議員連盟のいずれかに加盟歴があります(「しんぶん赤旗」編集部調べ、左の表)。「靖国」派は日本の侵略戦争を「正義の戦争」と正当化。暴言が飛び出す訳です。

それもそのはず「靖国」派ズラリ

内閣改造したのに支持率下落

内閣改造・自民党役員人事を受け行われた「読売」、「日経」、共同通信の世論調査(2、3日に実施)すべてで、今回の改造内閣を「評価しない」

が「評価する」を上回りました(グラフ参照)。内閣支持率も前回調査から「日経」が55%から50%に、共同でも47.4%から46.5%に下落。「読売」は同率の50%でした。

◆安倍改造内閣について

